

Avery Dennison® MPI 3002 PP WPE

再剥離 汎用インクジェットメディア(一般グレード)

特長

- 様々なワイドフォーマットプリンターに対応
- 美しく鮮やかな仕上がりを実現
- 良好な耐候性と性能を発揮
- 光沢のある仕上がりで上品な外観を実現
- 施工後も寸法安定性を保持
- 優れた品質と低価格を実現
- 簡単に美しく剥離可能
- 遮断性能を向上させたグレー色の粘着剤を使用
- 両面コート紙の剥離紙を採用

使用目的

Avery Dennison® MPI 3002PP WPEは、中期グレードの白色カレンダー塩ビフィルムです。耐候性、再剥離性、コストパフォーマンスが求められる用途に適しています。

製品構成



表面基材:
90 µm
白色 / グロス
モノメリックカレンダー塩ビ



粘着剤:
アクリル系再剥離型
グレー
再剥離: 最長1年



剥離材:
両面PEコート紙



耐候性:
最長3年間(印刷なしの状態)
(弊社試験の結果に基づき
予測される年数であり、
保証年数ではありません)

適用被着面:
平面

印刷・加工方式*

- | | |
|--------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> フラットベッド式カット | <input type="checkbox"/> 感圧ラミネート |
| <input type="checkbox"/> スチールロール式カット | <input checked="" type="checkbox"/> ラテックスインクジェット |
| <input type="checkbox"/> ダイカット | <input checked="" type="checkbox"/> 環境対応溶剤系インクジェット |
| <input type="checkbox"/> ドラムロール式カット | <input checked="" type="checkbox"/> 溶剤系インクジェット |
| <input type="checkbox"/> スクリーン印刷 | <input checked="" type="checkbox"/> UV硬化型インクジェット |

アプリケーション

- 屋外広告・看板
- 屋内広告
- 展示会
- ウィンドウ

物理特性

基本情報

厚み(表面基材のみ)	ISO534	90 µm
寸法安定性	DIN 30646	< 0.6 mm
保存期間	20-25 °C, 50±5%RH環境下	1年 (購入後半年以内のご使用をお勧め致します)
使用温度限界		- 30 ~ 100 °C
再剥離性 **	製造元で加工された平滑な塗料面	最長1年間

粘着特性

粘着力 (24時間後)	20分後	225 N/m
(FINAT FTM-1, 対ステンレス)	24時間後	400 N/m

耐久性

可燃性		自己消火性
耐候性**	屋外垂直暴露試験	最長3年間 (印刷なし)
耐薬品性		大半の石油系オイル、弱酸、アルカリおよび塩による影響なし
施工時の最低温度		> 10°C

注記:

ラミネート加工、ワニス塗り、トリミング、カッティングならびになりつけ等の施工を行う際には、本製品がきちんと乾燥/硬化しており、きれいな状態であることを確認してください。溶剤などの残留がある場合、製品の特性や属性に変化が生じることがあります。

大切なお知らせ

物理特性における情報は信頼性の高い試験に基づいて行われております。なお、本書に記載されている数値は標準値であり、保証値ではありません。購入者はその使用目的に関わらず、製品の適合性を検証するようお願いいたします。

また記載の技術データは、予告なしに変更されることがあります。

保証

Avery Dennison® ブランドの製品は、入念な品質管理のもとで製造されており、その材質および仕上がりに欠陥がないことを保証いたします。販売時に、不具合が見つかった場合には無償にて交換いたします。いかなる状況においても、当社の購入者に対する債務総額は欠陥製品代金を上回ることはございません。販売員、販売代理人または代理店には、これらの保証を与えたり、または意義を唱えたりする権限は一切ございません。

Avery Dennison®ブランドの製品は、当社の販売条件の規約の1つでもある上記の条件を順守したうえで販売しております。また必要に応じ、当社規約の写しをご用意いたします。

*本製品はほとんどのプリンターとインクの組み合わせに対応しております。テストの上、ご使用ください。

**耐候性 / 再剥離性

アジア太平洋地域での気候条件をもとにしております。実際の性能寿命は、被着体の状態、使用環境ならびに製品のメンテナンス状態によって異なります。例えば標識が、北半球の南部または南半球の北部などの高温地帯や、産業汚染地域または高地にて長時間使用される場合には、製品の耐候性は低下いたします。